



香貫山(オプション) D-8

沼津アルプス登山ルートの始まりでもある標高193mの山。展望台からは市街地と富士山、そして遠くは南アルプスの荘厳な姿が一望でき、手軽なハイキングスポットとして人気があります。中腹の香陵台は桜の名所で、第2次大戦の戦没者追悼のために建てられた五重塔がシンボルとなっています。また香貫山は野鳥の宝庫でもあり、周年バードウォッチングを楽しむことができます。

中央公園 B-4他

あゆみ橋北側にある、まちの中心にある公園です。年間を通して様々なイベントが活発に行われて、多くの人々が集います。都会のオアシスとしての役割も果たしている公園です。



ちびっ子寄り道

我入道の渡し E-4他

かつて沼津港内港付近と我入道を結び、地元住民の足として親しまれてきた渡し船。港大橋の完成に伴い一度は廃止されましたが、平成9年、情緒たっぷりに復活しました。あゆみ橋航路も開通し、街中の狩野川をゆっくり進むことができます。

- 運航日/土・日曜日、祝日(連日運航日設定あり、12月末～2月末日は運休予定)
- 運航時間/9:00～17:00(3～10月)、9:00～16:00(11～12月)
- 航路/我入道東町地先～夢原町地先(沼津港側海岸)～あゆみ橋(狩野川河口付近)
- 料金/中学生以上100円、小学生50円



狩野川 C-4他

天城山に源を発し、途中富士山麓を流れる黄瀬川と合流し、駿河湾に注ぐ狩野川は、沼津の中心街をゆったりと流れ、多くの自然の恵みを与えてきました。護岸は遊歩道・自転車道として河口付近まで整備され、美しい風景を眺めながらウォーキングが楽しめます。

御成橋 C-4

中心市街地を流れる狩野川にかかる御成橋は、沼津市のシンボリックな風景として親しまれています。明治45年7月に前身の「港橋」から県東部初の鉄橋となり、御用邸に向かう皇族が「御成り」になったことで「御成橋」と呼ばれるようになりました。そして昭和12年、現在の鉄橋に架け替えられ、中心市街地の美しい夜景を演出しています。



三枚橋城石垣跡 C-4

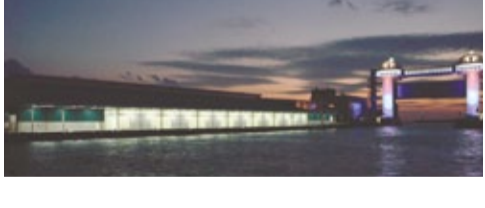
戦国時代に大きな勢力を誇った武田氏は、駿河中部から東部において後北条氏と激しい戦いを繰り返しました。三枚橋城は武田氏の拠点の一つとして築城され、武田氏滅亡後は徳川家の城となりましたが、最後の城主である徳川の家臣・大久保忠佐に後継者がいなかったため、慶長19年(1614)廃城となりました。現在は沼津東急ホテルの前に石垣が復元されています。



沼津港 G-4他

大型船が停泊する外港と漁船や西伊豆への定期船が停泊する内港に分かれています。元は狩野川の右岸(永代橋付近)にありましたが、昭和12年に現在の内港が、昭和45年に外港が作られました。

港の東側、狩野川との間にはたくさんの飲食店が軒を連ね、観光客でにぎわっています。平成16年に展望施設を備えた「沼津港大型展望水門びゅうお」(17ページ参照)、平成19年に水産複合施設「沼津魚市場INO(イーノ)」(17ページ参照)が開業しました。



沼津自慢屋 B-4

沼津自慢屋は、思わず自慢したくなる沼津の美味しいものを一堂に集めたお店です。物販コーナーでは、ひもの・お茶・寿太郎みかん関連商品・戸田関連商品・沼津銘菓など、とことん沼津にこだわった商品を販売しています。喫茶コーナーは沼津のお茶を楽しむためのスペースです。沼津の美味しいお茶の淹れ方を学びながら、沼津の菓子と一緒に楽しみください。



商店街

沼津市街では中小の商店が軒を連ね、昔も今もにぎわいを見せています。グルメ、ショッピングなど、アットホームで個性的な個人商店も多くあり、歩いているだけでワクワク。思わず寄り道してしまいます。

本町商店街 C-4 ■ 仲見世商店街 B-4



上本通り商店街 B-4他

この通りは、水野藩沼津城の外堀があったところに位置します。現在の上下通りの西街区前道路と添地との境の裏通りが水野藩時代の道で、外堀から西側の地域が長屋形式の藩侍住居でした。その長屋の一棟に移住した旧幕臣は、明治元年9月、「代戯館」という学校を創設しました。

長屋を校舎にして、ござをひき、戸板に墨を塗って黒板とした粗末なものでしたが、教員は、亀里樗翁、築山正三郎、大平俊章、石川東崖、山内某ら4・5人。生徒は50～60人であったといわれています。

アーケード名店街 B-4他

昭和28年「全国アーケード建築に一大エポックを画する初めての試み」と報せられ、沼津本通防火建築帯(現沼津アーケード名店街)が完成しました。アーケード名店街は昭和29年に建設され、昭和30年から今日まで商都沼津の発祥地として毎月1日に「1日市」を開催しています。

最近ではこの「1日市」に併せて「朝イチ」を開催しており、周辺の農産物や海産物をはじめとする地場産品の生産者が参加するマーケットイベントは、中心市街地にあつて多くの来客を集めています。

